

2017. 7. 11

## 一般事業主行動計画（三恵工業株）

総務課

仕事と家庭の両立支援の更なる充実を図ることで、社員全員が自らの能力を発揮できるよう雇用環境を整備するとともに、次世代育成支援対策に取り組む企業として社会的にPRするため、次のような項目を目的として、以下のような行動計画を策定する。

- 男性社員が育児参加しやすくなるよう、働き方の見直しを含めた職場風土や体制づくりを行う。
- 女性社員が安心して育児休業できる職場環境を整え、継続勤務について社内の理解を深める。
- 会社が地域の一員として子育てに貢献することにより、企業イメージの向上を図る。
- 保育施設の設置に向けた計画を立案し、子育て世代をバックアップする。

### <計画期間>

平成29年7月13日 から 平成31年7月12日までの2年間

### <目標①>

小学校入学前までの子どもを持つ男女社員の育児参加を促進する。（特に男性社員）  
有休事由に「育児」に関することが目的であることを明確にして提出するよう、管理職や職場内で周知してもらう。 また「子育て」に関する情報提供を行う。

#### <目標を達成するための方策と実施時期>

- ◆H29年7月～ 「子育て目的」の休暇取得を把握し、推進する。 （20件/2年間）
- ◆H29年7月～ 男性の育児参加について勉強会の実施。（育児世代対象）（2開催/2年間）
- ◆H29年7月～ 「子育て」に関する情報提供。（社内メール&掲示） （1回/年）

### <目標②>

「育児サポートガイドブック」にて、育児休業制度の周知を図る。 また妊娠・出産後も女性が働き続けやすい職場環境や体制づくりを推進する。

#### <目標を達成するための方策と実施時期>

- ◆H29年7月～ 妊娠中の事や育児について、相談窓口のPR。 （社内メール又は掲示）  
「育児サポートガイドブック」を使った職場復帰支援プログラムの活用と推進PR。  
（プログラムの活用対象者 10人/2年間）  
（プログラムの推進PR 社内メール&掲示）
- ◆H29年7月～ 育児休業期間中、会社に関する情報を提供。（社内報等をメール又は郵送）  
（対象者へ1回/半年）

### <目標③>

地域の小中学校と連携し、子供の工場見学や職場体験学習の受け入れを行う。  
また地域の子供たちの交通安全や防犯活動、周辺の清掃活動など地域に貢献する。

#### <目標を達成するための方策と実施時期>

- ◆ H29年7月～H31年7月 県内小学校の工場見学を受け入れる。
- ◆ H29年7月～H31年7月 中学、高校の職場体験学習を定期的を受け入れる。
- ◆ H29年7月～H31年7月 「こども110番」の運用方法を社内全体に周知。  
(社内メール&掲示)

### <目標④>

育児中の女性社員が安心して勤務が継続できるよう、保育施設の設置運営に向けた計画を立案し、具体的な内容を明確にする。

#### <目標を達成するための方策と実施時期>

- ◆ H29年7月～H30年7月 社内保育所設置運営に関する計画について、立案検討する。
- ◆ H30年7月～H31年7月 社内保育所設置運営について、計画を具体化（明確）する。  
(運営方針骨子、場所、見取り図、予算等)